

平成23年度 第4回函館市行財政改革推進統括会議

日時 平成24年3月8日（木）16:00～17:00
会場 市長会議室
参集者 工藤市長，中林副市長，片岡副市長，山本教育長，
渡辺企画部長，上戸総務部長，大竹財務部長

議題 ◎平成23年度事業仕分け（第3回目）判定結果に対する考え方の修正について
◎平成23年度事業仕分け（第4回目）判定結果に対する考え方について
<対応：小林行政改革課長>

◆議題の趣旨◆

前回指摘した修正内容の確認および平成24年2月に実施した事業仕分けの判定結果に対する考え方についての協議を行いました。

◆協議の結果◆

修正内容は了承され，考え方については一部修正となりました。

◆主な発言◆

◎函館市社会福祉協議会補助金

（中林副市長）

部局の考え方は行政側が補助金算定等の見直しをするだけに留まっているが，本来は社協の自主自立を促す意味からも，会費等の増収を図ることに言及すべきではないか。

（行政改革課長）

その点を踏まえて修正したい。

◎湯川海水浴場

（工藤市長）

ネットの耐用期限ありきではなく，早急に廃止も含めて検討すべきではないか。

（山本教育長）

代替措置を検討する必要がある。

（行政改革課長）

その点も含めて修正願う。

◎観光案内業務委託料

（中林副市長）

これまでも観光客ニーズの把握は行っているのので，改めて言う必要はない。

(工藤市長)

スピード感を持って検討してもらいたい。

(行政改革課長)

ニーズ把握の部分については削除し，早期に検討するような表現に修正する。

◎医療費通知事務経費

(中林副市長)

トータルコストでは，通知回数が少ない方が低くなるはずだが，補助の制度（6回未満の場合は1世帯あたりの補助単価が半額となる）がそのようになっていないため見直しづらい状況にある。その点の改善を北海道に求めていく必要があるのではないか。

(行政改革課長)

その点を踏まえて修正したい。

なお，修正内容の確認については，個別に了承を得ることとしたい。

〈一同了承〉
